

kancolle
fanbook
keizyun-yo-kan
[zintu-]

DOJIN
R18
成人向

神通煽情

しんとうせんじやう



penpen-gusa
club presents

神通煽情

くじんつうせんじょう

『神通嬌情』あらすじ。

提督となって神通の前に現れた御衣木(みそぎ)。神通を自分の鎮守府に引き抜きたいという申し出に話題をすり替えて断ってしまう。神通の意外な反応に戸惑う御衣木。神通の本心が見えない御衣木は暫くここの鎮守府に留まることにした。

一方、神通はといえば突然目の前に現れた御衣木に激しく動揺する。体の関係を結んでしまったとはいえ数週間、一ヶ月も居なかった彼に「立派な提督になる」という約束を果たしたのだから自分の下に来いと言われても素直に信じる事が出来ず何か他に意図があるのではないかと勘ぐってしまう。



断ったにも関わらず鎮守府に留まっている御衣木にますます不気味さを募らせる神通。彼と顔を合わせないように行動するも同じ鎮守府内の事、他の艦娘たちから色んな噂が入ってくる。そのたびに彼と体の関係を結んだときのことを思い出し自慰に耽ってしまうようになる。溜まった鬱憤を晴らすため御衣木に夜這いをかけて感情を爆発する。

御衣木はそんな神通を受け入れ詫げる。「俺はただ神通にまた逢いたくて提督になったんだ」と。決して神通を怖がらせたりどうこうしたりするつもりはないと。御衣木の本心を知り自らを恥じる神通。

「たとえ戦いで傷ついて斃れても強くて美しい神通が俺は大好きなんだ」と。そんな御衣木の言葉に心の底から泣き嗚咽を漏らす。

鎮守府逗留の最終日。皆と共に御衣木を見送っていた神通。そんな神通に鎮守府の皆がいる前で

「俺は何時迄も神通を待ってる」

と言い放ち、歓声と混乱と神通の肝を冷やして御衣木提督は去っていった



『神通潤情』あらすじ。



一作目『神通艶情』の神通サイドを描いた話。
大怪我を負った神通は戦うことの出来ない自分に絶望し仲間が神通を気遣うことが難しいくらいに落ちこんでいた。
そこに提督のイトコだという士官候補生の少年が世話役として神通の怪我の世話をすることになる。

御衣木少年は甲斐甲斐しく神通の世話をし艦娘への尊敬と憧れもあって同情などではなく純真で誠実な態度で神通に接する。

一方神通は戦うことの出来ない鬱積から御衣木少年の純粹さを疎ましく思い自分に対する想いを利用して御衣木少年と一線を超えて肉体関係になる。それからは御衣木少年とのセックスに耽るようになる。戦いの代わりに肉悦を得た神通だったがそんな状況ですら自分をいたわる少年を置いてはいけないと思い元の士官学校に返してしまった。

あくまで神通が求めていたのは自分と共に堕ちてくれる相手だったから一...

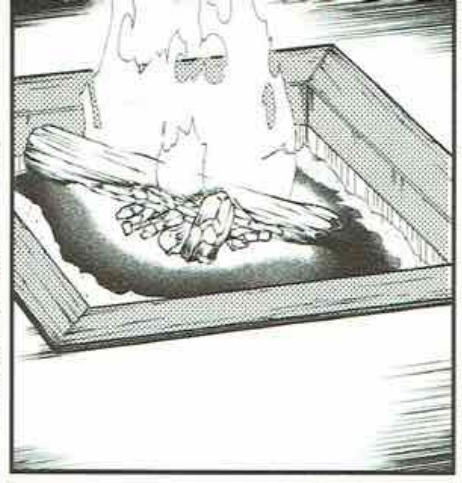


あれから数年後
提督となった御衣木が
神通の前に現れる。

御衣木の意図が分からない
神通は彼に畏れを抱くのだが一...

作戦中
行動不能に
陥り一時的に
避難している

此処は
本土から遠く
離れた無人島だ



神通

勿論俺一人
ではない

怪我の
お加減は
どうですか
御衣木提督



ああ……
大分楽だよ

君が助けて
くれたお陰だ

優秀な艦娘
にして……俺の
初恋の女性だ



1以上
合同作戦の
概要だが

本当に艦娘と
一緒に前線に
撃つのか

御衣木

ああ
今までそう
して来たからな

この子達の
為には俺は
在る
変わりは
ない

そうか



宜しくな提督!

棲艦と渡り
合えるつて言う
噂はホンマ
やったんやねー

ハイさんやー!!

ははっ

君達には
及ばんがな
こちらこそ
宜しく頼むよ

フッ





提督は指揮を
預かっている自覚
が希薄すぎます

うっ…



何だかんだ。



ここは以前
遠征の拠点
だったらしく
必要な物も
多少あります

全くです

…え？

ありがとう
神通

神通だけなら
戻れるのに
俺の怪我の
せいで…すまん

前線に出るのは
ともかく自ら
突撃して怪我
なされるなんて



今の内に
お水汲んで
来ますね

清水を見つけ
ましたので…

いや…そのっ

？

少し…
落ち着くまで
側に居て
くれないか…な？

戦いの時とは
打つて変わって
弱気な事ですね
御衣木提督

「立派な提督」に
なっただけでしょう？

怪我してる
からこそ

誰かに側に
居て欲しい
もんさ

神通が
黙って
くれている
やい

まあ……

信用してるから

それに……

神通と2人
つきりなんて……
そんな機会
きつと……ない

提督？
御衣木提督

眠られた
のですか？



貴方は一生懸命
怪我の世話を
してくれて…

本当に感謝
してるんです

大怪我をした
私に皆気まずそう
でしたから

知って
いましたか

あ…あなる事を
含めて…

怪我の世話に
あてがわれたかも
しれない事を

もいそう

奥で…
んて…

神…通

…え？

本当に
懐かしい…

何ですか
コレ

！

んて…





ああ…私のナカで

びびくく跳ねちゃって

本当に節操のない…



それじゃあ提督のココに聞いてみます

お好きでしたよねおっぱい…

じんつ…いい加減にっ



きゅ



こんなに一杯…しかも濃い…っ

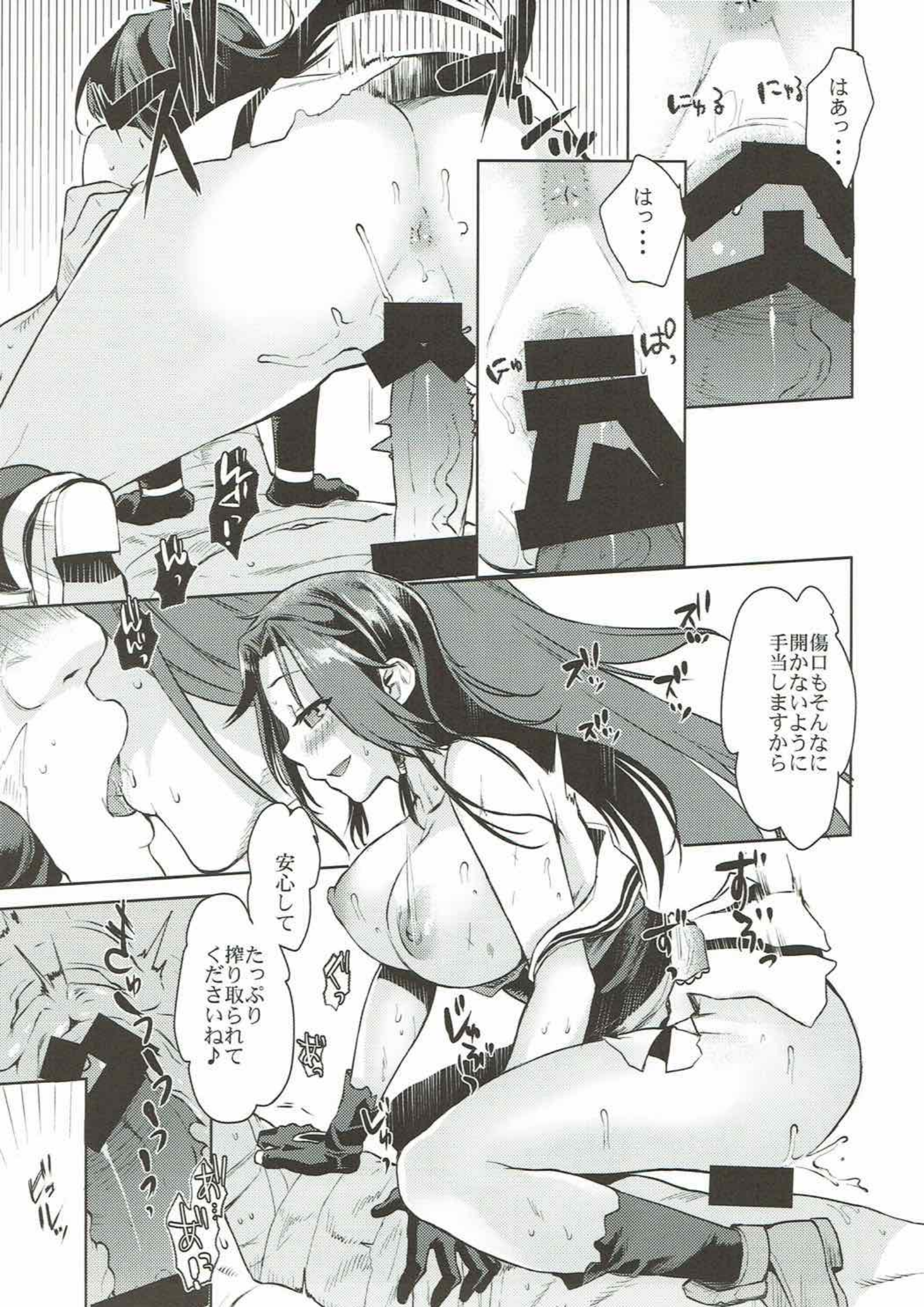
期待してないんだっから…ソッぽ



お…っ！

びくびく





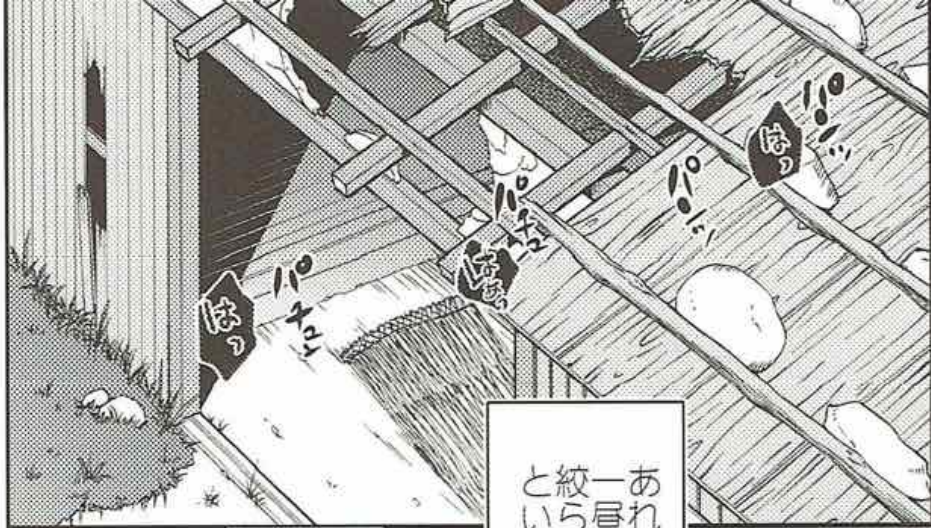
はあっ...

はっ...

傷口もそんな
開かないように
手当しますから

安心して

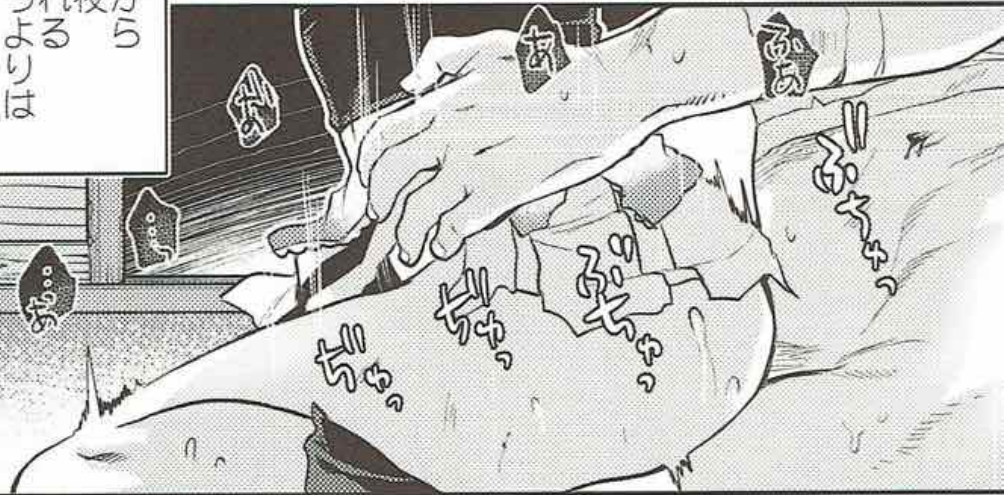
たっぷり
搾り取られて
くださいね♪



あれから
一昼夜
絞られる
というよりは

繋がり
つばなしで

勃起が
治まらない...



これじゃ
神通の方が...



ああ……

神通……血が……？



ああ……じゃ
ないだろ！
俺より酷い怪我……

いつもの事
ですし大した
事ありません

続きを

そうはいかん
君に何か
あったら俺はっ



五月蠅い

貴方にどうこう
言われる謂れは
ありません

な……に？



他の「神通」
を連れて
いるくせに……っ

何故そんな
事をいうの



なんとも思っただから……っ

あ、貴方の事なんか……っ

え……いや、それは……
ヤキモチ……？
ほめか？

そっ……んな訳ないでしょうっ



今も……そうよっ

ああの時っ
だあの時っ

あの時もっ



欲求不満の解消の為の相手にしかすぎないんだからっ

勝手にすればいいわっ

貴方なん……て

貴方なんてっ

神……通っ





神通っ
好きだっ

大好きだっ

嫌...っ

言わないでっ

はっ

グッ

グッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

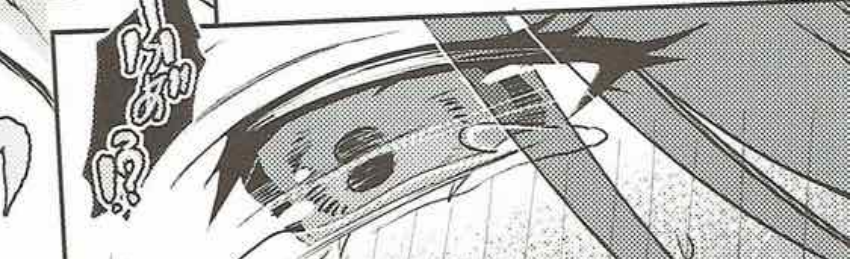
はっ



神通っ！

はっ

はっ



はっ



ぽんぽん

ぽんぽん
ぽんぽんぽんぽん!!

ぽんぽん

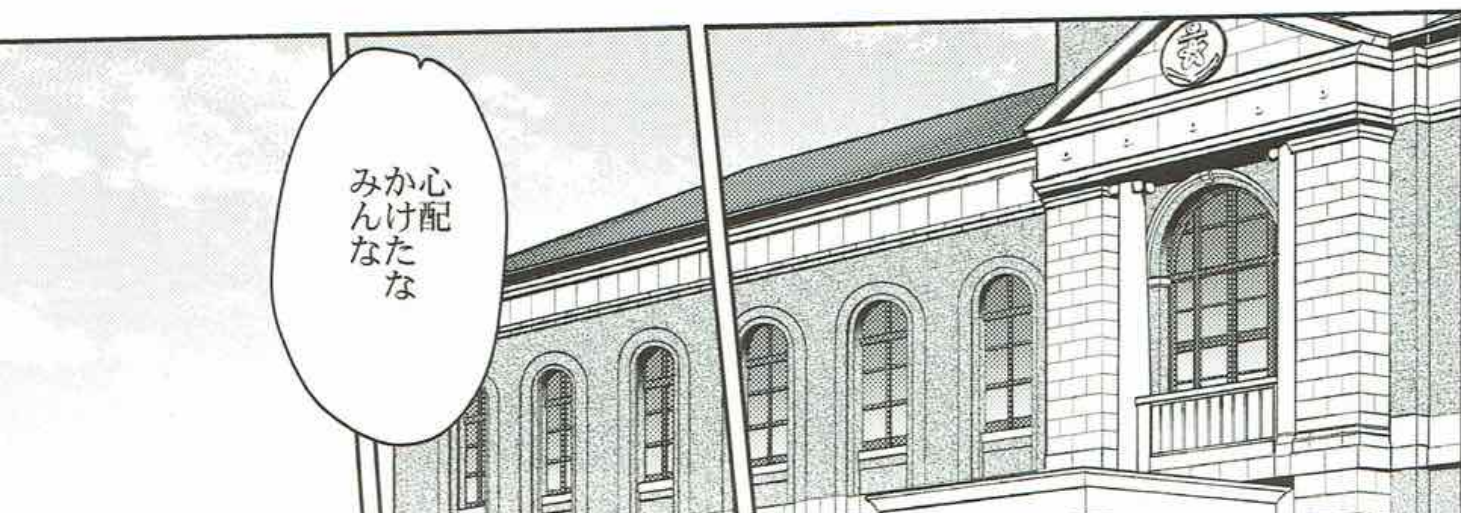
ぽんぽん



あの神通は
能力に優れてるから
秘書官をやってる
もらっている

俺が好きなのは
「神通」君だけだ
初めて逢った時から……

私は別にっ
そんな事
聞いてな……っ



本当だよー

下手すると
死んじゃって
るよ！

すまん…

分かってるって
神通さん

提督はこう
見えても重傷
なんですよ！

でもさー
艦娘と無人島
で二人つきり
とか

本当なら
ロマンス
生まれそう
なのになあ

もういい加減に
しなさい貴方達！

有りえないよな
だつて提督…

不能だし！

田中がさあ、
お前さん、
さあ…
下手すると
死んじゃって
るよ！
提督はこう
見えても重傷
なんですよ！

ド
ン

って神通か
廊下走るなんて
珍しいー……

って顔
真っ青だよ!?

姉さん私……っ

神通……?

あとがき

こんにちは、カタセミナミです。
ここまで読んでくださってありがとうございます。
ございます。
神通本も今回で四冊目、何気に長く描かせていただいています。
神通と御衣木提督の仲がなかなか進展しないですね・・・
終わるのかしら・・・(^_^;)

今年は商業誌のほうはエロではなく一般で活動させていただいています。

●ヤングコミック

「従姉妹のお姉さんは家事ができない」

●ドラゴンエイジ

「異世界でスキルを解体したらチートな嫁が増殖しました」(コミカライズ)

去年ほどは同人や絵を描く時間は少なくなりましたが継続して活動していきたいと思っていますのでよろしく願いいたします。

2017・8 カタセミナミ拝

人渠し丸。

1...2...with 9...0...8



奥付
発行日 2017・8・13
発行 ペンペン草くらぶ
(カタセミナミ)
印刷所 大陽出版さま
連絡先 katase_minami@hotmail.com

